

4

極秘

函架番號
23
21

副

昭和 12年 5 月 調

歪頭山鐵鑛問題ニ就テ

地質調査所

參事 矢 部 茂

紙數	4	枚
附圖		葉
插圖		葉
寫真		葉
附表		葉

滿鐵地質調査所報告書類

1-2

1
1912
昭和製鑛所
英書

5-1

50 51 52 53 54 55 56 57

地質調 37 第 20 號

作成部數 20 部 2

寫發送先 産業部長 (8) 資料室中事 (1)

關東軍參謀部第二課第二班 (2) 服部大 長次郎 (1)

關東軍參謀部第二課第三班 (3)

昭和 12 年 5 月

歪頭山鐵鑛問題ニ就テ

地 質 調 査 所

5-1

50 51 52 53 54 55 56 57

地質調査所精査係

參事 矢部 茂

滿洲鐵鋼政策ノ解決ハ地質的見地ヨリスル時ハ
滿洲式縞狀鐵鑛床ノ解決ニ在リト信ス
此見地ニ基キ小職曩ニ安奉線歪頭山縞狀鐵鑛ヲ
採取シ安奉線橋頭鐵鑛及鞍山縞狀鐵鑛ト共ニ選
鑛上ノ比較試驗ヲ無機化學研究室ニ依頼セリ
其結果別冊試驗成績ノ如ク次ノ利點ヲ有スル事

判明セリ

- (1) 還元焙燒ヲ必要トセス
- (2) 鞍山鐵鑛及橋頭鐵鑛 150「目」以上ノ
磨鑛ヲ必要トスルニ對シ歪頭山鑛石ハ100
「目」粉碎ニテ充分ナル事
- (3) 精鑛ノ品質優良ナル事
- (4) 從而生產費格安ナル事

歪頭山鑛床概要

歪頭山縞狀鐵鑛ハ安奉線歪頭山驛及姚千戶屯ノ
附近ニアリ(奉天—姚千戶屯間45軒)鐵鑛床

5-1

50 51 52 53 54 55 56 57

ハ概ネ山頂ニ露出スルモ其山麓ヨリ鐵道線路ニ至ル4-6軒ハ鐵路ニ向ヒテ緩カニ傾ケル平地ニシテ交通及鑛石運輸ニ最モ條件良シ

地形上鐵鑛床ハ線路地並ヨリ100米以上ノ高サヲ普通トシ山側ノ傾斜ハ一般ニ急峻ナリ 鐵鑛床ハ片麻岩及結晶片岩中ニ略層狀ヲナシ歪頭山、南山城子、四道溝、北太山、梨樹山及其他數ヶ所ニ賦存シ就中歪頭山ハ其最大ナルモノナリ 鑛石ハ概シテ磁鐵鑛ヨリ成リ一般ニ含鐵平均品位33-35%ナリ

鑛量ハ前所長木村六郎氏調査ニヨレハ次ノ如シ

	延長 (米)	幅 (米)	高サ (米)	面積 (平方米)	比重	鑛量 (千噸約)	
歪頭山	a	1,500	100	250	37,500,000	3.33	125,000
	d	750	5	100	375,000	3.33	1,250
	c	800	20	150	2,400,000	3.33	8,000
計 - - - - -							134,250

凡ソ滿洲鐵鋼問題解結方策トシテ東邊道、熱河其他邊避ノ地點ノ資源ニ對シ着目セラルルモノ



數多シト雖モ、運輸、交通、コークス、動力、
燃料、石灰石其他ノ工業原料鑛物及製品販路等
ノ諸問題ヨリ總括スルニ國策的見地ノ對照トス
ルニ足ラス

此際ニ當リテ歪頭山ヲ以テ第二ノ昭和製鋼所 タ
ラシムル事ヲ鐵鋼問題解決策ノ至上ナルモノト
信ス

依テ同覽ニ供ス

5-1

50 51 52 53 54 55 56 57